

製品認証システム品質方針書

一般財団法人ベターリビングは、製品認証機関として、製品認証の取得を希望する製品供給者に対し、公平かつ信頼のおけるサービスを提供する。

私は、この業務を的確に遂行するため、自身が行う業務の品質に対する目標及び決意表明として、以下の品質方針を定める。

私は、全ての関係者がこの品質方針を理解し、実施し、維持することを要求する。

(1) 公平かつ信頼のおけるサービスを提供すること。

一般財団法人ベターリビング（以下「CBL」という。）は、認証の取得を希望する供給者に対して、次の方針で臨む。この方針は、認証過程に関係する職員、評価員（以下「要員」という。）、委員及び業務委託機関に対しても理解、実施、維持させるものとする。

① 業務執行の手順、運営及びその運用は、差別のない公正な方法で行う。

認証業務は、業務執行のために詳細を定めた品質マニュアル及び手順書類に基づき、公正に行うよう徹底する。

② 認証を受けようとする全ての申請者が、CBL のサービスを受けられるようにする。

CBL が行う認証の範囲、認証の手順などを示した「製品認証の手引き」を作成、維持して申請者に提供し、誰もがサービスを受けられるようにする。

③ 申請者に対して財務的又はその他の不当な条件を与えない。

企業規模を制限したり、財務的又はその他の条件を課したりするなどの不当な条件を、申請者に対して与えないよう徹底する。

④ 営利的、財務的、その他の圧力により、認証業務に影響を受けない。

CBL が実施する業務の信頼性を確保するために、営利的、財務的、その他の圧力によって影響を受けないように徹底する。

(2) 効果的な品質システムを実施、維持すること。

CBL は、次の方針により効果的な品質システムを実施、維持する。

① CBL の品質システムの詳細を、要員全員が理解する。

要員に対する教育、訓練を実施し、要員への理解、徹底を維持する。

② 常に品質システムの改善を追求する。

内部監査及びマネジメントレビューの実施により、品質システムを見直し、改善する。

2022 年 10 月 1 日

一般財団法人ベターリビング

JIS 認証業務 上級経営管理者

吳 祐一郎